

地域医療構想における対応方針

参考資料 1-2

機能毎の病床数(医療圏別)

平成31年1月11日時点

【奈良県全体】

		現在 (H29年度 病床機能報告)	将来 (H37/2025年度)	増減
高度急性期		1469床	1546床	+77床
急性期	重症急性期	4416床	4645床	+229床
	軽症急性期	2194床	1996床	▲198床
回復期		2197床	2636床	+439床
慢性期		3205床	2370床	▲835床
有床診療所		360床	360床	0床
休棟等		541床	380床	▲161床
合計		14382床	13933床	▲449床

【西和医療圏】

		現在 (H29年度 病床機能報告)	将来 (H37/2025年度)	増減
高度急性期		486床	533床	+47床
急性期	重症急性期	986床	1144床	+158床
	軽症急性期	475床	325床	▲150床
回復期		440床	562床	+122床
慢性期		903床	583床	▲320床
有床診療所		59床	59床	0床
休棟等		122床	15床	▲107床
合計		3471床	3221床	▲250床

●注意事項

※2025年度の病床数について、有床診療所および休棟等、並びに2025年の病床数が未定と回答された医療機関の病床数については、平成29年度病床機能報告の病床数に置き換えて集計しております。



